

# 感染症発生動向調査事業 病原体調査

## 平成19年度のウイルス分離・検出状況のまとめ

感染症発生動向調査事業では、感染症の発生状況を把握するために定点医療機関を設定し、定められた疾患の流行の動向を監視し、さらに病原体に関する情報の収集、分析、公開等をおこなっています。感染症の定点医療機関には、臨床診断に基づいて各疾患の患者発生数を把握するための患者定点医療機関と、患者さんから検体を採取して、病原体の分離・同定をするための病原体定点医療機関とがあります。

横浜市には、17か所の病原体定点(小児科定点:8か所、インフルエンザ(内科)定点:5か所、眼科定点:1か所、基幹(病院)定点:3か所)が設置され、そこで採取された咽頭ぬぐい液、髄液、便などの検体について、当所で分離培養、遺伝子検査等の病原体調査を実施しています。平成19年度のウイルス分離・検出状況をまとめましたので報告します。

### アデノウイルス(Adenovirus)

アデノウイルスは、咽頭炎、扁桃炎、肺炎などの急性呼吸器疾患、咽頭結膜熱や流行性角結膜炎および乳幼児下痢症や出血性膀胱炎など多彩な感染症を引き起こす病原体です。19年度は、一年を通じて27株分離検出されました。小児科定点では主に気道炎患者由来の検体から、全国的にも流行しました2型が14株分離されました。重複感染として、夏季にアデノウイルス2型が分離された気道炎患者1人と、口内炎患者2人からは、エンテロウイルス(それぞれコクサッキーウイルスA2型、10型、16型)も分離検出されました。同様に冬季にはアデノウイルス(2型と3型)が分離検出され気道炎患者2人からは、インフルエンザAH1N1型が確認されました。このほか、眼科定点の流行性角結膜炎患者由来の4検体(結膜ぬぐい液)からも型未同定のアデノウイルスが分離されました。

### インフルエンザウイルス(Influenza virus)

高熱、筋肉痛などを伴う風邪の症状を引き起こす病原体で、毎年冬季に流行を引き起こします。19年度は、2006/2007シーズンの流行が5月まで続き、それぞれAH1N1型7株、AH3N2型13株、B型6株が分離されました。また、2007/2008シーズンは、10月から3月にかけて主に上気道炎の患者から、AH1N1型117株とAH3N2型9株、B型5株分離されました(詳細は8月号で報告します)。

### RSウイルス(Respiratory syncytial virus)

冬季の小児のかぜの主要な病因ウイルスの一つで、重症化すると細気管支炎や肺炎等の下気道炎の引き起こす病原体です。またインフルエンザと同様に、高齢者においても、しばしば重症の下気道疾患を起こす原因として重要になりつつあり、特に、長期療養施設内での集団発生が問題視されています。19年度は、主に小児科定点の気道炎患者由来の検体から一年を通じて58株検出され、夏季にも散発例がみられました。インフルエンザ流行期にはインフルエンザウイルスとの重複感染が19例ありました。

### 麻疹ウイルス(Measles virus)

高熱と耳介後部から下方に広がる赤い発疹を特徴とする症状を引き起こす病原体です。20年には、10歳前後の小児を中心に、麻疹と診断された患者の8検体と発疹患者の1検体から、全国的に流行していますD5型が9株検出されました。また、1歳前後も患者の検体からはワクチン型であるA型が3株検出されました。

### エンテロウイルス (Poliovirus・Coxsackievirus A・Coxsackievirus B・Echovirus・Enterovirus)

小児の夏かぜの原因となる病原体で、特徴的な疾患には、ヘルパンギーナ・手足口病があり、重症化すると、無菌性髄膜炎等を引き起こします。19年度は、夏季を中心に15種37株が分離検出されました。分離されたポリオウイルス2株は、経口ポリオワクチン由来株でした。手足口病患者由来の4検体からは、コクサッキーウイルス(Cox)A16型3株、エンテロウイルス71型1株、ヘルパンギーナ患者由来の8検体からは、CoxA5型4株、CoxA10型3株、CoxB3型1株が分離検出されました。また、無菌性髄膜炎患者由来の5検体からは、CoxB5型4株、エコーウイルス30型1株が分離検出されました。

月別ウイルス分離・検出状況(平成19年度)

検査月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	H19年度 合計	H18年度 合計
検体数		53	44	46	50	34	35	32	51	65	61	61	55	587	597
分離検出数		37	22	18	20	11	11	21	29	41	41	45	41	339	311
内訳															
Adenovirus	1型			2		1								3	4
	2型		3		6		2		1	1		1		14	5
	3型									1	1			2	10
	8型													0	1
	37型													0	2
	型未同定		2	1	1		2					1		1	8
Influenza virus	AH1N1型	4	3					3	17	26	32	30	9	124	12
	AH3N2型	10	3									1	3	5	49
	B型	6										3	2	11	53
Parainfluenza virus	2型													0	5
	3型			2										2	6
RS virus		6	3	4	2	2	2	7	4	10	5	6	7	58	54
Human metapneumo virus		8	7	2									8	24	13
Measles virus	A型		1	2										3	0
	D5型	1				1			1			2	7	12	0
Enterovirus															
Poliovirus	1型													0	2
	2型							1						1	1
	3型							1						1	0
Coxsackievirus A	2型				2	1	2	1						1	4
	4型													0	26
	5型				3	2								5	4
	9型													0	5
	10型				2	3	2	1						8	1
Coxsackievirus B	16型		2	1										3	10
	3型							1						1	0
	4型						1							1	0
Echovirus	5型							1	3	1				5	1
	11型								1					1	0
	18型					1								1	1
Enterovirus	25型							1						1	1
	30型									1				1	1
	71型				1									1	4
Parechovirus	1型				1									1	0
	3型							1						1	4
Rhinovirus				1					1					2	0
Herpes simplex virus	1型							1			2			3	3
Cytomegalo virus		1												1	0
Human herpes virus	6型	1											1	2	5
未同定				1	2		1	1	1	1			1	8	26

【 ウイルス担当 】